

安 全 情 報

No 4 / 2015

ロス・ドス・カミノス地区において誘拐未遂事件が発生

2月10日夜、スクレ市ロス・ドス・カミノス地区のミレニウム・モール付近において、誘拐未遂事件が発生し、駆けつけた警察官と武装集団の間で約10分間に渡って銃撃戦がありました。

つきましては、下記の情報をご参照頂き、外出等の際は十分注意をお願いします。

記

1 概要

(1) 発生日時

平成27年2月10日(火)午後10時30分頃から午後11時頃

(2) 発生場所

カラカス首都区スクレ市ロス・ドス・カミノス地区ミレニウム・モール前交差点付近

(3) 状況

ア 10日午後10時30分頃、被害者2名が、ロス・ドス・カミノス地区の自宅マンション駐車場へ車に入ろうとしたところ、誘拐を企図した武装集団に襲われました。

イ 駆けつけた警察と小銃や手榴弾を使用した武装集団との間で約10分間に渡って、銃撃戦となり、警察官5名が負傷し、武装集団の1名が死亡、残り3名が逃走しましたが、被害者2名は無事救出されました。

2 注意事項

本件の武装集団は、2012年12月にトルコ大使館外交官を誘拐し、その後、ロス・パロス・グランデス地区で警察と銃撃戦を繰り広げた武装集団(安全情報2012年No.27参照)と同一と考えられており、カラカスにおいて、主に短時間誘拐を行っているということです。

短時間誘拐の場合、犯人はあらかじめターゲットを決めている場合は少なく、路上等で狙いやすいターゲットを物色している場合が多いことから、以下の点等に留意して、ターゲットにならないように注意して下さい。

(1) 短時間誘拐の場合、犯人グループは、濃いスモークフィルムを貼付した車両に複数の若い男が同乗または複数の車両で行動し、道路等で被害者を物色する場合が多い。また、建物の駐車場へ入る際が最も狙われやすいと言われていることから、付近駐車車両や後続車

両にこのような不審な車両がないか確認し、不審な場合は、そのまま駐車場に入ることなく迂回して様子を見る、助けを求める等の対策をとること。

- (2) 短時間誘拐は、夜間・早朝や休日等の道路の交通量が少ない時間帯の犯行が多い。可能な限り夜間・早朝の移動を避けることが望ましいが、やむを得ない場合は、単独での移動や運転技術が未熟な者による運転等は、特に狙われやすいことから、防弾車での移動、運転技術があり現地事情に詳しい者の運転による移動、複数の車両での移動等の対策をとること。